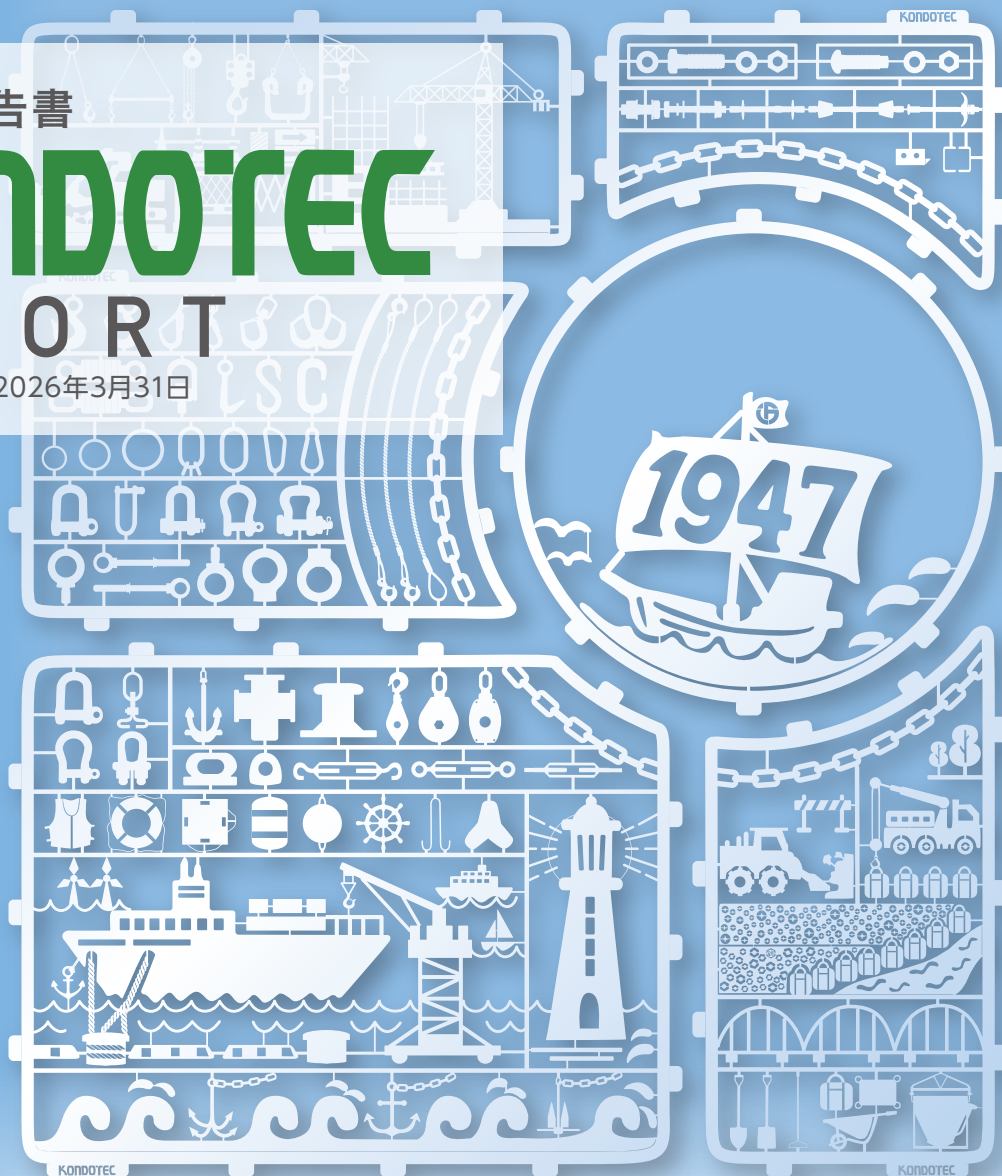


第74期報告書

KONDO TEC REPORT

2025年4月1日～2026年3月31日



当社大阪本社ビルエントランスオブジェ



証券コード 7438

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第74期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

2026年6月



当連結会計年度の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、一部の業種を中心に米国の通商政策による影響が残るものの、個人消費や民間設備投資に持ち直しの動きがみられ、雇用・所得環境にも改善がみられるなど、緩やかに回復してまいりました。しかしながら、継続的な物価上昇や為替変動に加え、中東情勢の緊迫化によるエネルギー価格の動向や供給制約への懸念等により、景気や企業収益は依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループ関連業界におきましては、公共投資が底堅く推移していることに加え、民間設備投資が緩やかに持ち直しているものの、住宅投資が弱含むなど、分野によって濃淡がある状況となっております。

このような状況のもとで、当社グループは、新規販売先の開拓や休眠顧客の掘り起こし、新商材の提供、拠点展開などの成長戦略に取り組んでまいりました。また、2025年11月には鈴東株式会社を子会社化し、2025年12月には琉球ブリッジ株式会社を子会社化するなど、当社グループの成長を加速させるM&Aも推進しております。

以上の結果、比較的堅調な分野の需要を取り込んだことにより、当連結会計年度の売上高は83,949百万円(前期比6.0%増)と増収になりました。

利益面につきましては、利益率が高い製品や工事の売上増加に伴い売上総利益率が改善したことに加え、人件費、賃借料及び運賃の増加や上田建設株式会社、鈴東株式会社及び琉球ブリッジ株式会社の子会社化による販売費及び一般管理費の増加を増収効果で吸収したことにより、営業利益は4,644百万円(同4.0%増)、経常利益は4,851百万円(同3.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は3,302百万円(同0.9%増)と増益になりました。

売上高
839億49百万円
(前期比 +6.0%)

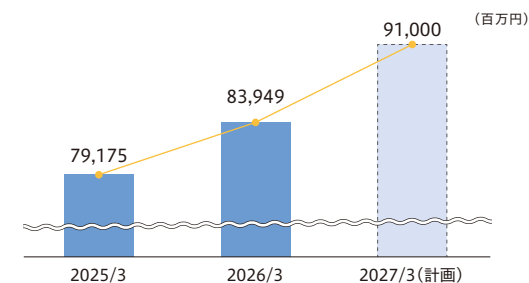
営業利益
46億44百万円
(前期比 +4.0%)

経常利益
48億51百万円
(前期比 +3.7%)

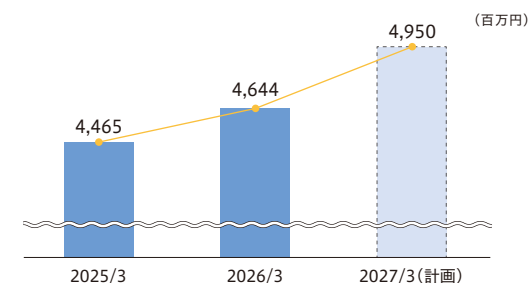
親会社株主に帰属する
当期純利益
33億2百万円
(前期比 +0.9%)

FINANCIAL HIGHLIGHTS | 決算ハイライト

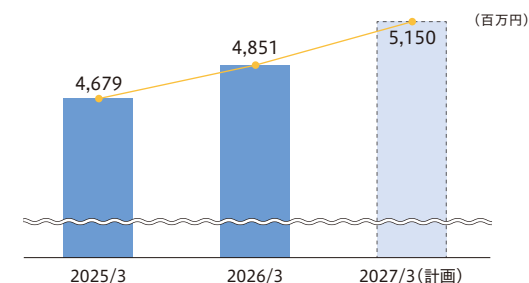
売上高



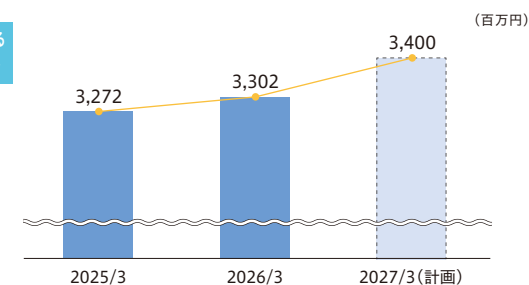
営業利益



経常利益



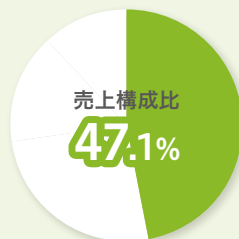
親会社株主に帰属する 当期純利益



セグメント別業績

産業資材

395億36百万円
(前期比 +5.9%)



主な製品・商品

ターンバックル、シャックル、LS
ダブルフック、足場吊りチェ
ーン、丸セパレーター、ワイヤ
ロープ、コンテナバグ 他



LSダブルフック

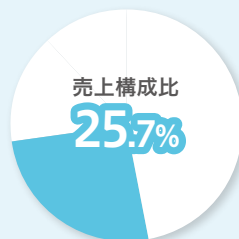


倉庫での使用例

建設需要が全体的に伸び悩んだこと
に伴い販売数量が減少したものの、大
口需要先からの受注が堅調に推移する
とともに、製造原価や仕入価格上昇分
の販売価格への転嫁を進めたことによ
り販売価格が上昇したことに加え、当連
結会計年度に子会社化した鈴東株式会
社及び琉球ブリッジ株式会社の売上高
が寄与した結果、増収となりました。

鉄構資材

216億5百万円
(前期比 +2.2%)



主な製品・商品

ブレース、アンカーボルト、
ハイテンションボルト、ボルト
ナット類、鉄骨部材、施工工事
他



ブレース

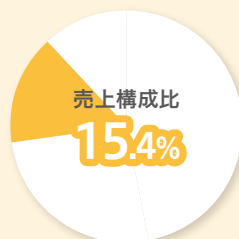


建設現場での使用例

大型物件が堅調に推移する一方で
中小物件が停滞する中、大手取引先
や各種加工関連の売上が堅調に推移
し、販売数量及び販売価格が微増と
なった結果、増収となりました。

電設資材

129億34百万円
(前期比 +14.1%)



主な製品・商品

照明器具、空調機器、換気扇、
分電盤、電線ケーブル、配線
器具、エコキュート、太陽光発
電機器、家電機器 他



空調機器

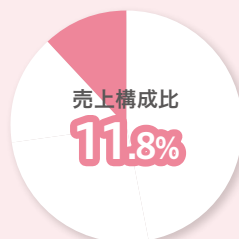


店舗での使用例

2027年蛍光灯製造中止に向けた
LED照明への切替需要に加え、同年
の省エネ基準改定に伴う大規模な設
備投資案件が相次いだことを背景
に、高圧受変電設備、電線、太陽光発
電設備、空調機器の売上が堅調に伸
長した結果、増収となりました。

足場工事

98億72百万円
(前期比 +5.2%)



主な製品・商品

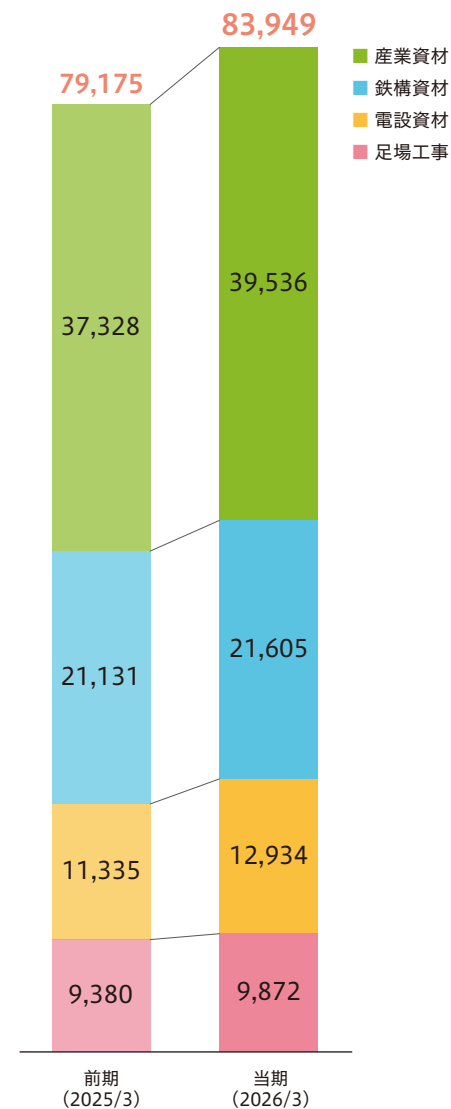
足場架組工事、仮設足場機材
の販売 他



橋梁での足場工事施工例

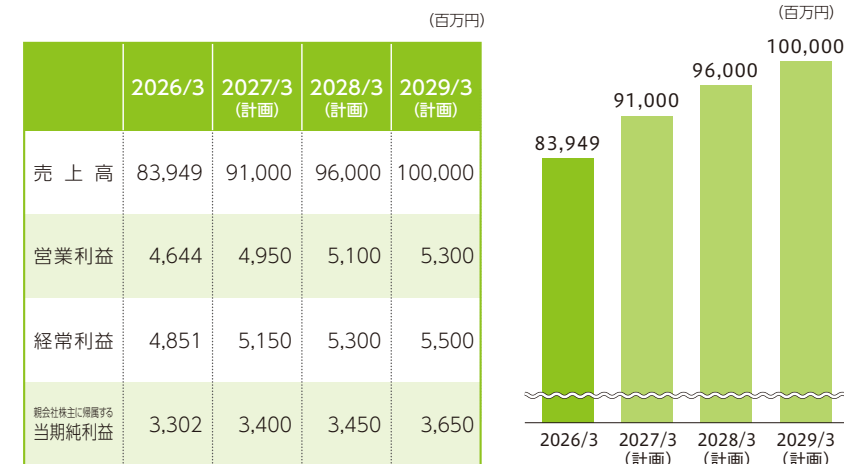
橋梁・土木関連や大型物件向けの
工事売上が好調に推移したことに加
え、前連結会計年度に子会社化した
上田建設株式会社の売上高が寄与し
た結果、増収となりました。

売上高 (百万円)



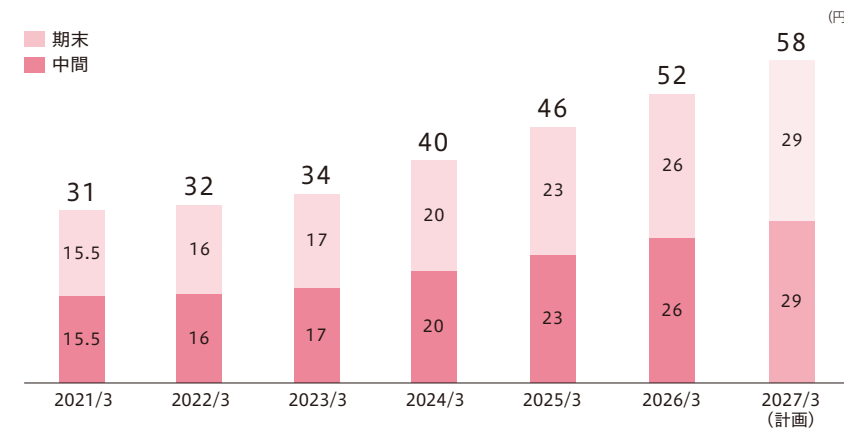
中期経営計画

連結売上高目標 (百万円)



当社グループは、長期ビジョンの実現を目指し、毎年成果と課題を検証しながら経営環境の変化に対応するローリング方式による中期経営計画を策定しております。

配当金



TOPIC 1 製造機能・販売手段拡充に向け鈴東(株)を子会社化

2025年11月に、鈴東株式会社の全株式を取得し、子会社化いたしました。

同社は、全国の工事現場等で使用される仮囲い材である「安全鋼板」を考案し当該製品の製造・販売を行うとともに、自社製品以外も含めた多様な製商品の販売やレンタルを行っております。

今後も堅調な需要が見込まれる工事現場等向け資材の製造機能の拡充を図るとともに、レンタルなど物販以外の販売手段の拡充を通じて、当社グループの持続的成長と中長期的な企業価値向上の実現を図ります。



当社 近藤会長、濱野社長 鈴東(株) 斎藤前社長、手塚取締役

名 称	鈴東株式会社	事業内容	建設資材の製造販売、鉄鋼卸業、仮設機材リース業、建設業
所 在 地	東京都千代田区岩本町一丁目12番3号		
営 業 所	大阪営業所(大阪府箕面市)		
		従業員数	53名

TOPIC 2 沖縄エリアの事業強化に向け琉球ブリッジ(株)を子会社化

2025年12月に、琉球ブリッジ株式会社の全株式を取得し、子会社化いたしました。

同社は、建設資材の商品開発から製造・物流・販売まで一気通貫で行い、沖縄県の建設業者を中心に強固な顧客基盤を構築しております。

今後も堅調な需要が見込まれる沖縄県の建設需要を取り込むとともに、同社が有する商品開発機能や海外ネットワークを当社グループで活用することを通じて、当社グループの持続的成長と中長期的な企業価値向上の実現を図ります。



当社 濱野社長 琉球ブリッジ(株) 谷中田社長

名 称	琉球ブリッジ株式会社	事業内容	建設資材の製造販売
所 在 地	沖縄県浦添市牧港二丁目43番16号1階	従業員数	9名

TOPIC 3 プロ車いすテニスプレーヤー荒井大輔選手とスポンサー契約を締結

2026年2月に、プロ車いすテニスプレーヤー荒井大輔選手とスポンサー契約を締結いたしました。

荒井選手は、2023年6月には世界ランキング最高10位を記録し、東京、パリと2大会連続パラリンピックに出場しております。

当社は、2028年開催のロサンゼルスパラリンピックで金メダルを目指す荒井選手を全力で応援してまいります。



当社 濱野社長 荒井選手

荒井大輔選手プロフィール

- 生年月日:1988年5月14日
- 出身地:東京都葛飾区
- 主な戦績
 - ・世界国別選手権
 - ワールドチームカップ2025:優勝
 - ・全豪オープン2025:ベスト8
 - ・パリパラリンピック:ベスト16
 - ・全仏オープン、全米オープン:出場

TOPIC 4 地域社会の安全・安心を支える防災協定を締結(結城市・大阪市西区)

2025年10月に茨城県結城市、同年12月に大阪市西区との間で、災害時における災害対策物資の供給に関する協定を締結いたしました。

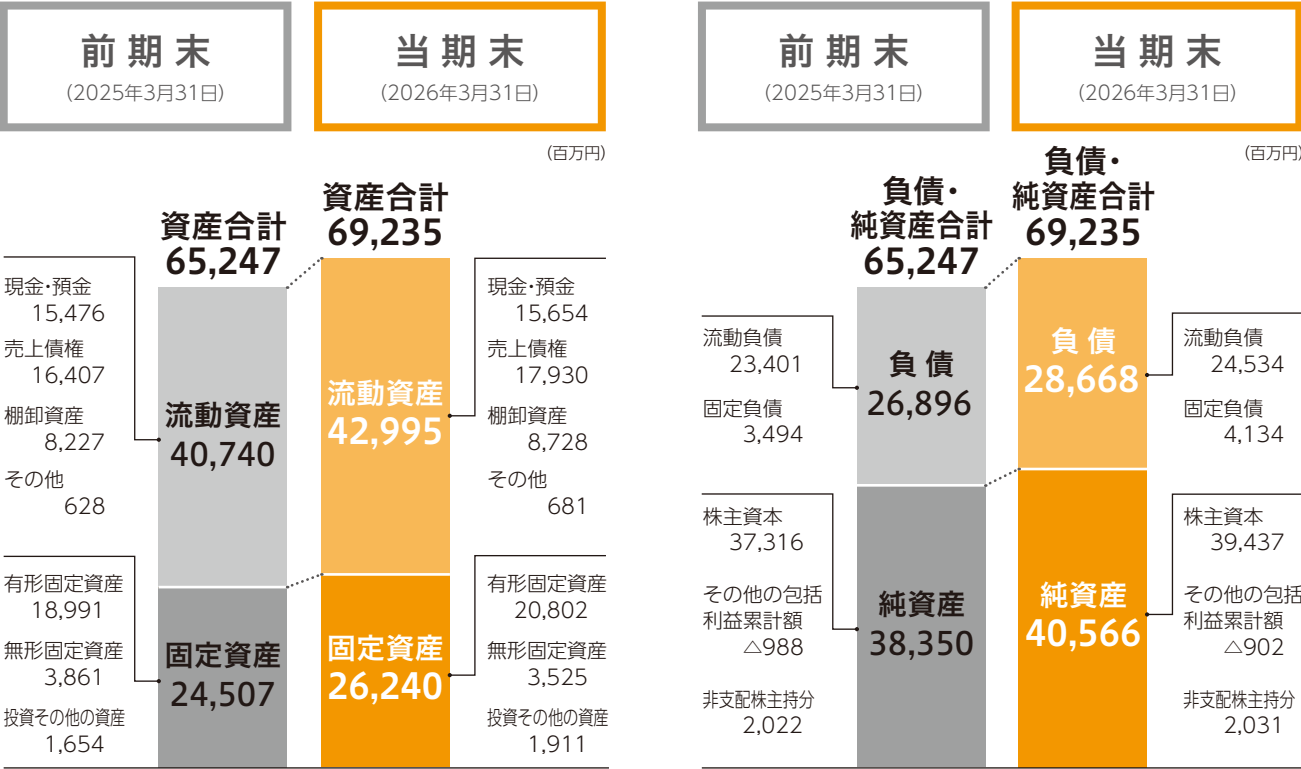
本協定は、台風や豪雨などによる水害をはじめとした災害発生時に、各自治体からの要請に基づき、迅速に必要な物資(当社取扱商品であるブルーシート、耐候性大型土のう、コンテナバッグなどの災害対策用品)を供給することで、地域の防災・減災を支援することを目的としております。

当社は今後も全国の拠点ネットワークを活かしながら、社会インフラの維持・整備に貢献するとともに、地域社会の安全・安心の確保に努めてまいります。



大阪市西区 三村区長(撮影当時) 当社 濱野社長

連結貸借対照表の概要



流動資産 429億95百万円(前期比+22億55百万円)

売上債権及び棚卸資産の増加等により、流動資産は増加しました。

固定資産 262億40百万円(前期比+17億32百万円)

のれん等の償却による無形固定資産の減少等があったものの、大阪本社新社屋等の取得による有形固定資産の増加等により、固定資産は増加しました。

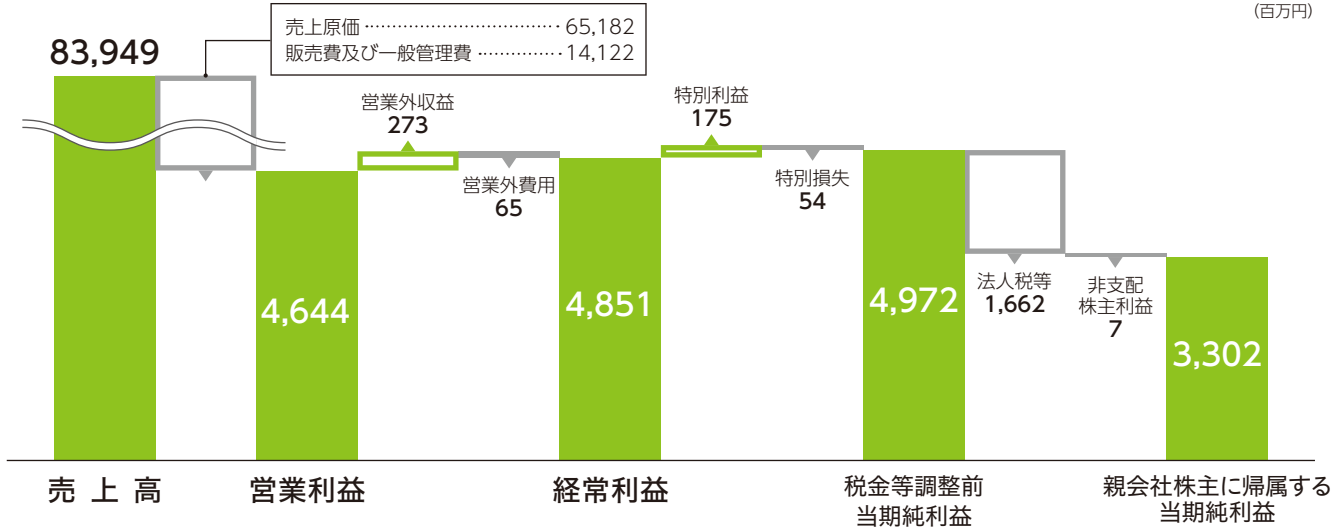
負 債 286億68百万円(前期比+17億72百万円)

仕入債務の減少等があったものの、短期借入金及び大阪本社社屋の建替に関する債務の増加等により流動負債が増加したとともに、長期借入金の増加等により、負債は増加しました。

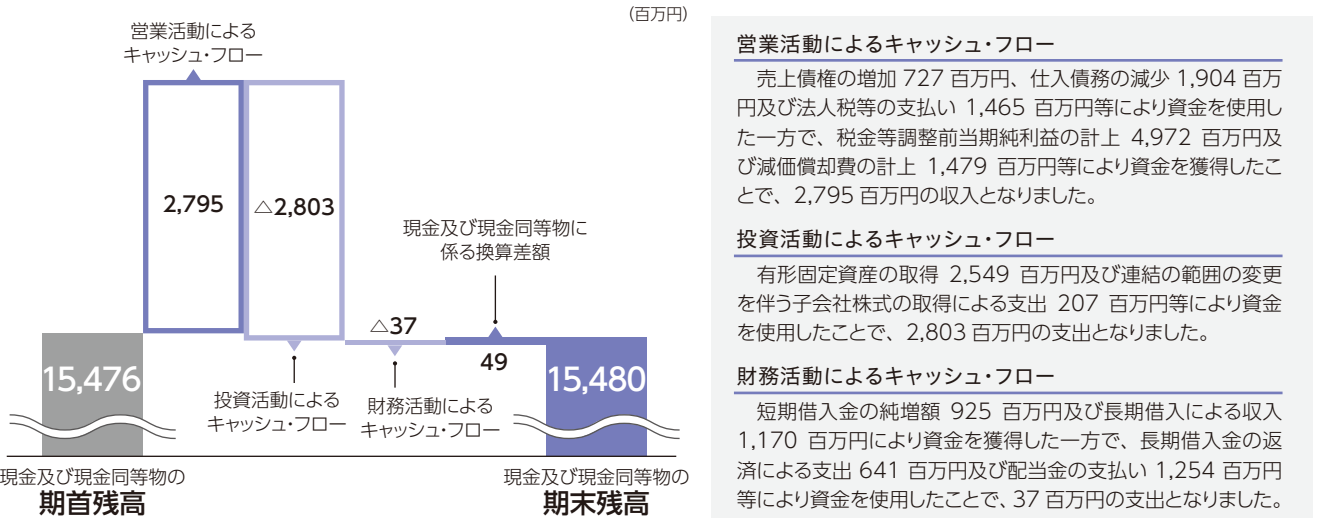
純資産 405億66百万円(前期比+22億15百万円)

剰余金の配当の支払いによる減少等があったものの、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による増加等により、純資産は増加しました。

連結損益計算書の概要



連結キャッシュ・フロー計算書の概要



会社情報

CORPORATE DATA

会 社 概 要		
社 名	コンドーテック株式会社 (英文名 KONDOTEC INC.)	
本 社	大阪市西区境川二丁目2番1号 TEL 06-6582-8441 (代表)	
東 京 本 社	東京都江東区木場一丁目5番15号 深川ギャザリア タワーN棟1階 TEL 03-5634-2241 (代表)	
創 業	1947年4月1日	
設 立	1953年1月14日	
資 本 金	26億6,648万5千円	
従 業 員	連結1,531名 単体829名	

株式情報

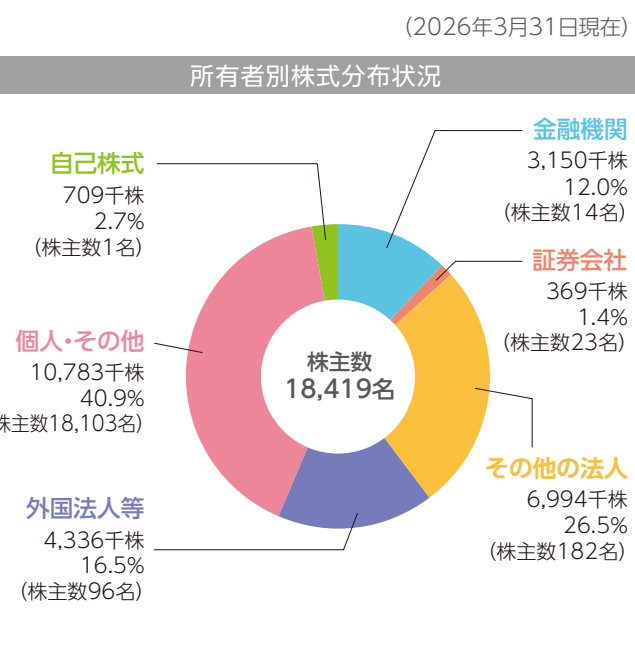
STOCK INFORMATION

株式の状況		
発行可能株式総数	60,000,000株	
発行済株式総数	26,344,400株	
単元株式数	100株	
大株主		
株主名	持株数	持株比率
有限会社藤和興産	2,714千株	10.6%
THE BANK OF NEW YORK-JASDECNON-TREATY ACCOUNT	1,581千株	6.2%
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	1,515千株	5.9%
コンドーテック社員持株会	1,342千株	5.2%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,330千株	5.2%
大阪中小企業投資育成株式会社	1,247千株	4.9%
株式会社三菱UFJ銀行	753千株	2.9%
株式会社藤登興産	676千株	2.6%
近藤 雅英	664千株	2.6%
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT 0M02 505002	485千株	1.9%

(注)自己株式709千株は上記大株主には含めておりません。
また、持株比率は自己株式を除いて算出しております。

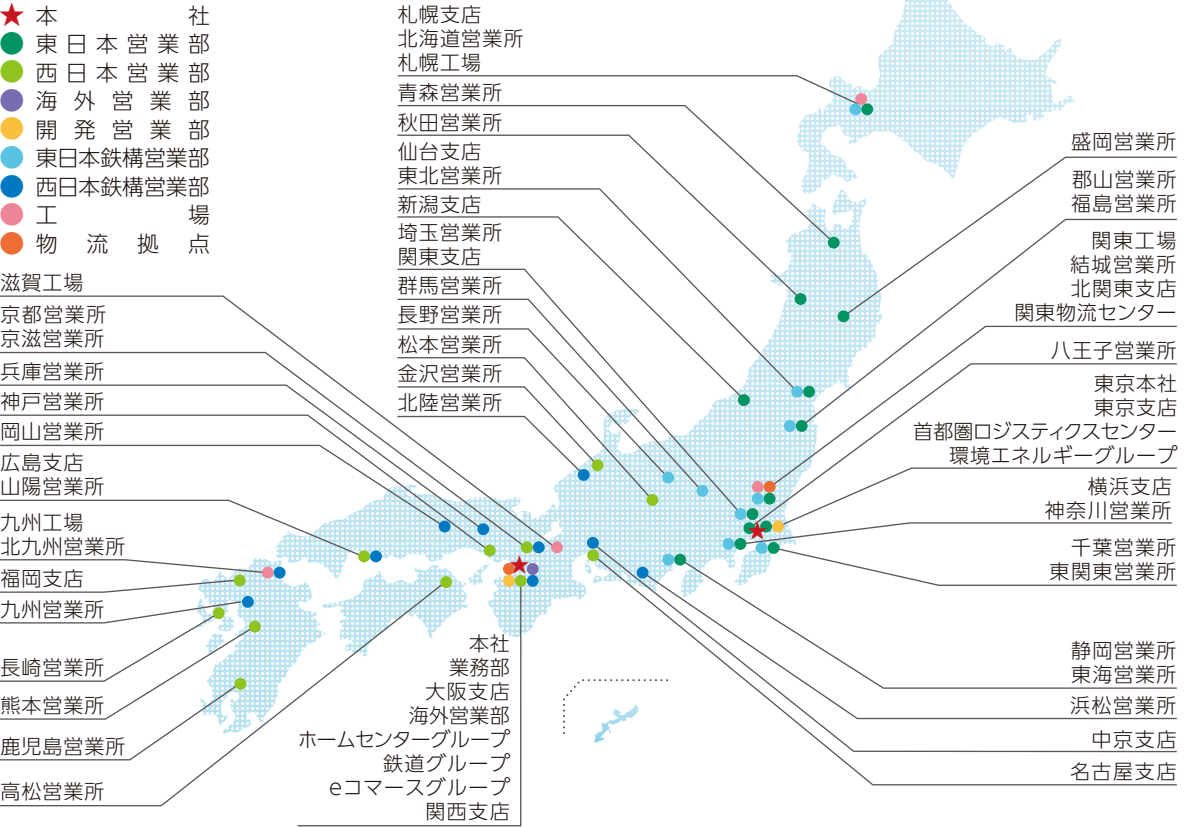
(2026年6月24日現在)

役 員		
代表取締役会長	近 藤 勝 彦	
代表取締役社長	濱 野 昇	
専務取締役	矢 田 裕 之	
常務取締役	石 野 和 浩	
取締役	浅 川 和 之	
取締役	古 田 総 一	
取締役	石 橋 康 司	
取締役	江 尻 友 征	
社外取締役	金 井 美 智 子	
社外取締役	福 井 彌 一 郎	
取締役(常勤監査等委員)	祖 家 浩 樹	
社外取締役(監査等委員)	安 田 加 奈	
社外取締役(監査等委員)	徳 田 琢	
社外取締役(監査等委員)	山 岡 美 奈 子	



当社営業拠点・工場

(2026年6月24日現在)



当社グループ会社

グループ会社名	本社所在地	営業所	工場
三和電材株式会社	名古屋市中区	12拠点	—
KONDOTEC INTERNATIONAL (THAILAND) Co., Ltd.	タイ・バンコク市	—	—
中央技研株式会社	滋賀県犬上郡	—	—
日本足場ホールディングス株式会社	東京都江東区	—	—
テックビルド株式会社	東京都大田区	16拠点	—
東海ステップ株式会社	静岡県藤枝市	14拠点	—
株式会社フコク	仙台市泉区	3拠点	—
上田建設株式会社	北海道苫小牧市	—	—
栗山アルミ株式会社	名古屋市中村区	2拠点	1拠点
鈴東株式会社	東京都千代田区	1拠点	1拠点
琉球ブリッジ株式会社	沖縄県浦添市	—	—

株主優待のご案内

コンドーテック・プレミアム優待倶楽部

毎年3月末日現在の株主名簿に記載された当社株式5単元(500株)以上保有されている株主様を対象として、保有株式数に応じ、株主優待ポイントを贈呈いたします。

株主様の保有するポイント数に応じて、株主様限定の特設WEBサイトにおいて、食品、電化製品、旅行・体験など4,000点以上の商品からお好みの商品をお選びいただけます。

ポイント贈呈時期

毎年5月中旬頃を予定しております。

繰越条件など

繰越条件や「コンドーテック・プレミアム優待倶楽部」の詳細については右記WEBサイトよりご確認ください。

株主優待ポイント表(1ポイント≒1円)

保有株式数	贈呈される株主優待ポイント
500株 ～ 599株	3,000ポイント
600株 ～ 699株	4,000ポイント
700株 ～ 799株	5,000ポイント
800株 ～ 899株	6,000ポイント
900株 ～ 999株	7,000ポイント
1,000株以上	10,000ポイント

特設WEBサイトはこちら!

<https://kondotec.premium-yutaiclub.jp>



株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
その他必要があるときは、
あらかじめ公告して定めます。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
☎0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場

[株式に関する住所変更等のお届出及びご照会]

証券会社でお取引をされている株主様

■郵便物送付先・電話お問い合わせ先

お取引のある証券会社になります。

※未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本店及び全国各支店でお支払いいたします。

特別口座に登録されている株主様

■郵便物送付先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

■電話お問い合わせ先 ☎0120-094-777 (通話料無料)

■お取扱店 三菱UFJ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店

2026年6月発行

当報告書には財政状態及び経営成績に関する将来予測の記述が含まれております。この前提及び将来予測の記述には、経営を取り巻く環境の変化などによる一定のリスクと不確実性が含まれております。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。